

Banco Sumitomo Mitsui Brasileiro S.A. DAILY MARKET REPORT

BANCO SUMITOMO MITSUI
BRASILEIRO S.A.

マーケットサマリー

Treasury Department

昨日は、トランプ大統領が先週発表した対中関税引き上げに対して、中国側は直ちに報復措置を取る考えはないと示唆したこと、相場全体を押し上げた。中国商務省の高峰報道官は29日の定例記者会見で、貿易戦争を激化させることは米中どちらのためにもならないとし、新たな追加関税の撤回について議論する方が重要だと述べている。米中協議での相互に報復し続ける最悪シナリオの回避で安心感が広がり、ドルインデックスは上昇、米国株・米国債金利共に上昇したが、投資家心理は大きく変わっておらず、依然として今後の貿易問題の方向性を見極めたいとのムードは根強い。トランプ大統領は両国間で話し合う予定だと述べたが、実際に協議が行われたかどうかは確認できていない。

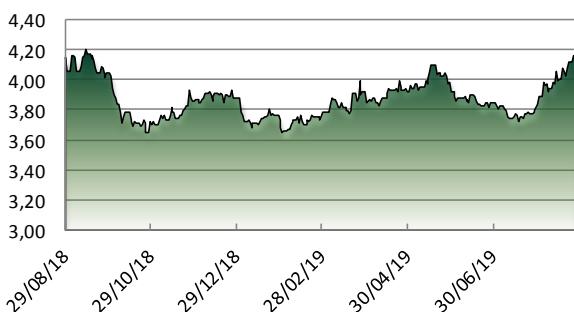
ボベスパ指数は今回の中国側の対応に加えて、昨日発表された第2QのGDPが前期比+0.4%（市場予想+0.2%）、前年比+1.0%（市場予想+0.8%）と低位ながらも市場予想を上回ったことを好感して終日堅調な推移となり、100,000ポイントを回復している。一方で、ドルレアルはアルゼンチンの債務返済延期に対する不安もあり、午前中は不安定な動きとなっていたが、午後になってからは落ち着きを取り戻し、終日4.16～4.17レアル台での推移となっている。なお昨日夜に、格付会社のS&Pがアルゼンチンの長期外貨建て国債の格付を「B-」から「SD」に、長期自国通貨建て国債の格付を「B-」から「D」に引き下げており、引き続き隣国の動向には注視しておく必要がある。

マーケットデータ

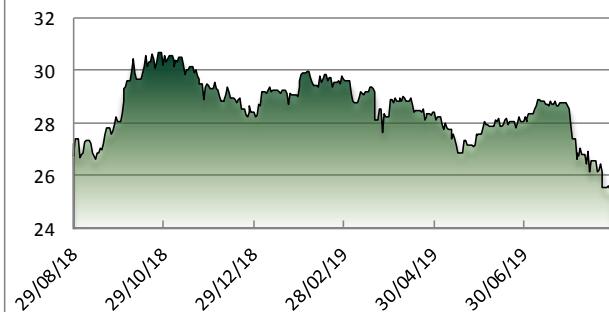
Indicator	Unit	8月28日	8月29日	前日比	1ヶ月前比	(年初来) 高値	(年初来) 安値	
レアル	対ドル	BRL	4,1682	4,1706	0,06%	10,28%	3,6374	4,1941
	対円	JPY	25,46	25,54	0,31%	-11,22%	30,08	25,22
	対ユーロ	BRL	4,6175	4,6118	-0,12%	9,42%	4,1646	4,6508
円	対ドル	JPY	106,12	106,52	0,38%	-2,08%	104,46	112,40
	対ユーロ	JPY	117,56	117,78	0,19%	-2,83%	116,57	127,50
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index	98.194	100.524	2,37%	-2,86%	106.650	87.536	
CDS Brazil 5yrs	bps	140,30	138,09	-1,58%	10,36%	209,52	124,06	
Brazil 10yrs Gov. Bond	%	7,58	7,53	-0,66%	4,35%	9,34	7,15	
DI Future Jan20 (金利先物)	%	5,48	5,47	-0,18%	-2,15%	6,69	5,37	
3 Months US Dollar Libor	%	2,12413	2,13175	0,36%	-5,49%	2,8039	2,1174	
CRB Index (国際商品指数)	Index	171,20	172,08	0,51%	-3,22%	189,68	167,38	

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート



<オプスマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。